



暖かい心 広い視野 行動力 『県民ひろば号外』

もりちゃん通信

大分県議会議員 守永信幸活動報告

発行責任者
守永 信幸
〒870-0022
大分市大手町3-2-9
TEL 097-532-4919
FAX 097-534-6598

大分県の未来をどう描くのか ～大型施設とインフラ整備の考え方～

2015年第2回定例県議会は、7月9日から8月6日までの29日間の会期で開催されました。今定例会は、県知事及び県議会議員の選挙前に骨格予算として編成された当初予算に、肉付けする補正予算が主な内容となりました。

補正予算では、従来から要望の声が挙がっていた武道場を含む大型室内競技施設についても提案されました。今年度は基本設計を組むだけの予算ですが、予算特別委員会で想定建設額を尋ねたところ、最低でも50億円はかかるだろうと言うことでした。

ほかに今議会の補正予算で計上された施設としては、県立芸術文化短期大学のキャンパス整備（設計委託料、仮設校舎工事費）、埋蔵文化財センター移転改修工事（旧県立芸術会館の改修）、鑑識科学センター整備（地質調査、基本設計）などがあります。また、老朽化し法的にも改善しなければならなくなった動物管理所を動物愛護施設として建て直すことも昨年から議論されています。

平松県政時代に、大型施設の建設が相次ぎ、財政的にも厳しい状況に陥りました。平松知事の後を受け継いだ広瀬県政の1期目は、職員賃金をカットするなどの大なたを振るっての行財政改革から始まりました。その結果、広瀬知事就任以来、今年開館した県立美術館の計画が持ち上がるまで、大型の施設整備は提案されませんでした。

今回、複数の施設の整備計画が浮上してきたわけですが、施設の必要性、建設費やその後のランニングコストも含めて財政的な無理が生じないのか、慎重な議論と効果を多角的に検討した上で取り組むべきでしょう。

中でも、旧芸館の利用については、芸館を閉館する際に住民から継続の要望が出され、その後の利用のあり方について住民とよく話し合うことを投げかけられていました。地元住民の中からは、科学館の建設などが要望として挙げられています。旧芸館の施設を改修し、埋蔵文化財センターという地元の方々にとっては耳慣れない施設が移設されてくる計画ですから、埋蔵文化財センターの有意性を十分に皆さんに理解して頂かなければならないと思います。



▲だいぎんドームの周辺

整備について議論されている施設

施設名	設置予定箇所	建設費等概算	整備の狙い
屋内スポーツ施設	大分市松岡(スポーツ公園内)	約50億円以上	武道関係の全国大会誘致と、県下の武道競技愛好者の競技力向上のため。
県立芸術短期大学キャンパス整備	大分市上野丘東(芸短大内)	約4億5千万円	芸術文化短期大学における学生の教育環境整備のため、老朽化し雨漏り等の課題を抱える施設を整備する。
埋蔵文化財センター移転工事	大分市牧緑町(旧芸術会館跡)	約6億6千万円	収集した埋蔵文化財について県民の知識を高める。併せて小中学校の生徒児童に考古学的な興味を持ってもらうことで、将来の科学への興味を育む。出土品についての保管、展示体制を整える。
鑑識科学センター新設	大分市高江西インテリジェントタウン	約13億円	警察の鑑識関連機器の整備と証拠資料保管・管理機能を高める。
動物愛護センター	大分市	未定 県外先進地の類似施設で約6億円	動物愛護法が改正され、殺処分よりも飼育継続や引き取り者確保の推進ができる施設として整備する。
東九州新幹線	未定	不明	観光客誘致と移動時間の短縮化を図ることにより、人口減少に歯止めをかける。
豊予海峡ルート	未定	不明	関西地域からほぼ直線的に東九州地域にアプローチできる新国土軸の整備によって、西日本エリアの物流の安定性を図るとともに、大分県が交通の要衝となることで、人口減少に歯止めをかける。

これらの具体性のある施設以外に、東九州新幹線や第2国土軸としての豊予海峡ルートについての議論も行われました。県議会と平行して、大分県新長期総合計画についても議論が行われています。地域経済の活性化や地域の元気づくりなど、今後の大分県の進むべき方向性をきちんと定めた上で、様々な議論を深めていかなければならないと考えます。

※大分市では2014年11月1日から家庭ごみの有料回収が始まりました。『もりちゃん通信』は、読み終えたら、資源ごみの回収時にお出し下さい。

県財政健全化を意識しながら

大分県の行財政改革については、今年を目標年として現在取り組まれている「行財政高度化指針」に則った取り組みにより、財政調整用基金という大分県の「貯金」の残高が今年度末に407億円確保できる見通しとなっています。しかしこれから先5年間の財政見通しとして、2019年度末の財政調整用基金残高は、245億円に落ち込んでしまう予測が示されました。大分県は、標準財政規模の10%にあたる約320億円は財政調整用基金として常に確保すべきと考えており、約80億円が不足するという計算です。



▲広瀬知事が補正予算案の説明

このため、県は次なる取り組みとして「大分県行財政改革アクションプラン（仮称）」を10月下旬までに策定するとしています。

1面で書いたように、施設整備予算の規模やランニングコストが県財政に影響する訳ですから慎重な検討が必要です。

下の図は大分県の財政状況を示すものの一つです。

折れ線グラフは、先に触れた「貯金」である「財政調整用基金」の残高の推移です。2003年に広瀬知事が就任し、翌年から行財政改革がスタート。“貯金”が無くなると言われた時期も含め、職員の賃金削減などにより基金残高に改革効果が現れています。

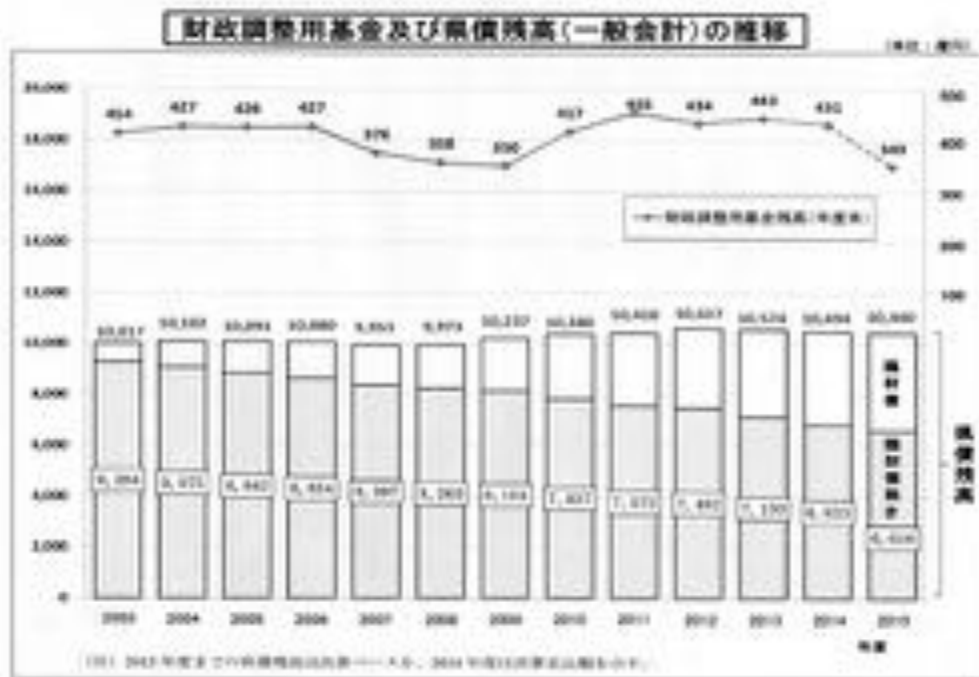
棒グラフは、県の借金である「県債」の残高の推移です。棒グラフの白い部分が「臨時財政対策債（臨財債）」と言ひ、国が後日、交付金として補填してくれる借金です。

黒い部分は、県が責任を持って返済しなければならない借金です。

大分県の県債残高は2012年まで一貫して増加しましたが、以降減少に転じています。黒い部分の借金は2003年以降、順調に減少しています。このまま、県債残高が減っていくことが望ましいのですが、大分県の場合、借金なしで全ての事業を賄えないことも事実です。大きな事業をやろうとすれば、なおさらです。

また、白い部分の臨財債は常に増加しています。国の財政状況が厳しいことは皆さんもご存じでしょう。国の財政状況がさらに悪化すれば交付金が減らされ、臨財債も県で返済しなければならなくなるかも知れません。交付金は措置されても、別の「交付税」が減額されれば、やはり県の遣り繰りは大変になります。

国の財政運営にも留意し県財政の健全化を意識しながら、将来構想を練っていかねばなりません。



自分の個人情報は自分で守る工夫を ～住民票等の第三者交付本人通知制度を活用しよう

私には子どもが二人いますが、不思議に思っていたのが、七五三やお節句になると、なぜか子どもと親との連名で業者からカタログ類が送られてくることでした。子どもが生まれたときに新聞に親の名前と一緒に掲載されるからだろうなと思っていました。

個人情報というのは保護されているようで、どうもそうでもありません。

もし仮に、委任状を不正に作成し、その委任状を使って住民票を取得すれば家族の情報が簡単に入手でき、オレオレ詐欺など、様々な騙しの手口が増えてしまうのではないかと心配されます。

そのような犯罪をはじめ、今でも被差別地域の出身者でないかどうかを調べるために住民票や戸籍謄本を不正に入手しようとする行為が後を絶たないようです。このような行為がなされないように抑止するのが、「住民票等の第三者交付本人通知制度」です。

この制度は、個人個人で市町村に登録する必要がありますが、本人以外の方が住民票や戸籍抄本などの交付を受けた場合に、第三者に交付したことを、市町村から本人に通知する制度なのです。右の文書は、私が第三者に委託して住民票を取りに行っていた折りに市役所から届いた、第三者に交付した旨の通知書です。このように通知された時に、その内容に不審を抱けば、市町村の窓口に行き、申請者の情報を知ることができます。

現時点での登録状況は、大分県全体で約1万7千人（約1.5%）となっています。昨年同時期と比べると倍増していますが、全体としてはまだまだ低い登録状況と言えるでしょう。もう少し登録者が増えれば、抑止力が効き誰も不正に住民票を取得しようとはしなくなるでしょう。

住民票等の第三者交付本人通知制度が、多くの方々に知られ、登録されることによって、不正に住民票などの交付を受ける人が無くなるようにしていかなければなりません。

住民票等の第三者交付の本人通知制度登録者数

市町村名	2015年6月末			
	登録者数	人口	登録率比率	前年対比
大分市	5,151	436,638	1.08%	282.7%
臼杵市	1,064	130,736	0.81%	124.3%
中津市	272	98,766	0.28%	145.7%
日田市	834	98,720	0.85%	133.7%
佐賀市	561	75,422	0.74%	487.0%
杵築市	1,247	40,637	3.07%	158.0%
津久見市	333	16,085	2.07%	276.1%
竹田市	593	23,487	2.52%	251.9%
豊後高田市	1,013	23,419	4.33%	287.9%
杵築市	738	30,765	2.40%	254.0%
宇佐市	1,579	78,288	2.02%	188.8%
豊後大野市	1,051	38,338	2.74%	242.4%
佐賀市	285	38,471	0.74%	183.7%
高橋市	373	30,133	1.24%	176.0%
日出市	288	28,544	1.01%	127.4%
九重町	282	10,166	2.87%	400.0%
日田市	232	16,438	1.41%	115.4%
佐賀市	40	2,218	1.80%	153.8%
計	17,304	1,195,532	1.45%	207.6%



『平和と安心して暮らせる環境と』

国会で議論されている「安全保障関連法案」。大分県議会でも、この「戦争法案」を慎重に審議するよう求める意見書や廃案を求める請願が審議されました。請願は福祉保健生活環境委員会で審議され、委員会では採択されたのですが、本会議では自民党（阿部代表）と公明党、維新の党、無所属に反対され採択には至りませんでした。

今回の戦争法案は、安倍内閣による昨年7月の集団的自衛権行使容認の閣議決定を背景とし、今年4月に日米で合意された日米防衛ガイドラインの見直しを踏まえたものとなっています。要は自衛隊の海外派遣を容易にし、行動内容も拡大し、他国の戦争に関わっていく体制を整備するもの。正に「戦争法案」です。

これまでの個別的自衛権の範囲に留まる専守防衛とは異なり、日本が攻撃されていなくとも、米国

の要請に応じて支援体制に組み込まれることが現実味を帯びてきます。日本と米国の共同作戦が前提となれば、日米合同軍事演習も頻繁に行われることが懸念されます。大分県の日出生台演習場においては、直近では今年の2月に行われた米軍の移転演習の他に、日米合同訓練が2012年8月に行われています。日出生台演習場での日米合同訓練は、これが10年ぶり5回目の演習と言うことでした。この時に問題となるのが、米軍の安全確保のためとして武器の搬入経路が明確にされないこと。県民から見ると、知らない内に自分のすぐそばを、米軍の弾薬や武器が通過をするのですから、これで安心な暮らしが担保されるものでしょうか。しかも2014年12月10日に特定秘密保護法が施行され、外国の軍隊の動向に関する情報は、特定秘密とされることが十分想定されます。日出生台演習場での訓練の機会が増え、しかも特定秘密保護法により、訓練に関する情報が不透明になってしまえば、何も知らないうちに危険にさらされる可能性が高まります。

また、日出生台演習場は、周辺地域の畜産農家の採草・放牧の場でもあります。自衛隊の演習だけであれば、その日その日の演習の状況に応じて予告された立ち入り禁止時間が短縮されることもあり、飼育に支障はないようですが、米軍の絡む演習の場合、米軍がキャンプを張っている間は24時間立ち入り禁止。合間を縫って採草をすることさえ許されません。地域の畜産農家にとっては、正に死活問題です。

このような私たち県民の暮らしに大きな影響を与える可能性について、国会では全く議論されていない状況です。県民の皆さんと様々な議論をしながら、生活する上での安全確保と、将来にわたる平和を求める姿勢を示していくことが今こそ重要なのではないのでしょうか。国会では、衆議院も参議院も与党が多数を占めています。法案を強行採決しようとするれば、可能な体勢ですが、主権者である国民が許さないという声を発することで、国家権力の無謀を抑止することはできると考えます。身近な方々に声をかけて頂き、「おかしい」という声を広げていきましょう。



日出生台演習場

▶演習場内に放牧される牛

もりちゃんの足跡



▲6/21 大分駅北口広場で市民団体の皆さんと戦争法案反対の集会に参加



◀7/10 社会を明るくする運動 大分市推進委員会に出席



▲8/6 行財政改革・グローバル戦略特別委員会の議論の様相



◀7/23 大分県生協県連合の60周年式典がありました。私も理事をしたことがあります。

お知らせ

- ◇特別委員会で「行財政改革・グローバル戦略特別委員会」の委員となりました。常任委員会の所属は「総務企画委員会」です。
- ◇皆さまのご要望に応じて、各地域・職場でお話や意見交換会を開催いたします。日程調整いたしますので、ご連絡ください。
- ◇後援会会員を常時募集しています。年会費は3千円です。守永の活動をご支援下さる方、是非ご加入を。
(連絡先：097-532-4919 担当=後藤)

編集後記

7月11日に、守永後援会の総会を終えました。選挙結果を真摯に受け止め、来る「吉田忠智」の参院選、再来年の大分市議選を意識しながら、日々の活動に一所懸命に取り組んでいく所存です。▶より、皆さんの笑顔あふれる大分づくりに向け知恵を絞っていかねばなりません。国で議論されている「戦争法案」にしても、そこに国民の笑顔が見えるのか疑問ばかりです。▶地方の創生と言いながら、中央の都合を押しつけられることのないよう注意しなければなりません。